



和歌山県

和歌山には、自然、歴史・文化、食など全国に誇れる観光資源が豊富にあります。これらの魅力を広く国内外にアピールするために、平成二十二年四月に和歌山県観光立県推進条例が施行され、和歌山を「売り出す」、「招く」、「もてなす」をテーマに県民と一緒に、観光立県和歌山の実現に取り組んでいます。

海あり 山あり 川あり 自然の宝庫 「和歌山」ヒーリングの旅

◎【観光】

◆本州一早い海開き「白良浜」
(ワイキキビーチ友好姉妹浜提携の町「白浜町」)

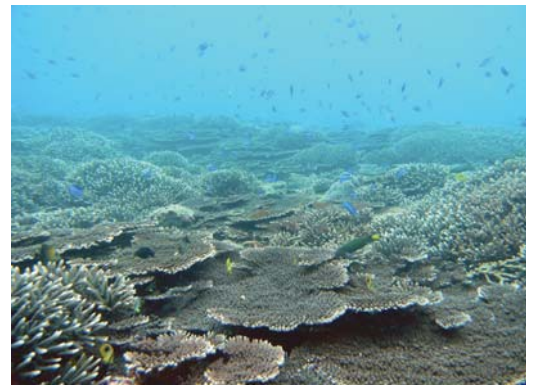
初夏の五月、和歌山県では一足早く「夏の体験」を楽しむことができます。

ハワイ・ワイキキビーチと友好姉妹浜の提携をしている「白浜町」の「白良浜」では、例年、本州で一番早い海開きが行われます。真っ白でサラサラの砂浜が一面に広がる海水浴場では、毎年七月中旬から八月にかけて花火大会やキャンドルイルミネーションなどのイベントが多数開催されます。

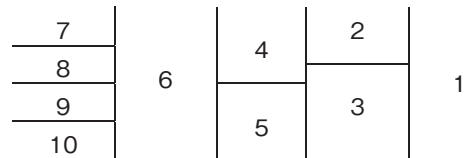
最近ではフラダンスを体験することができ、青い海、白い砂浜、椰子の葉パラソルといった南国ムードの中のフラダンスは、旅の思い出をより一層輝かせてくれます。

◆観光筏下り「北山川」(日本で唯一の飛び地の村「北山村」)

五月三日、日本で唯一の飛び地の村「北山村」では、「観光筏下り」が開始されます。山に囲まれたこの地方では、古来より切り出された木材を筏に組んで



- 1 白良浜 2 観光筏下り 3 ラフティング
 4 熊野川船下り 5 串本の海(サンゴ景観)
 6 串本の海(スノーケリング) 7 クエ料理
 8 クエ 9 じゃばら 10 じゃばら商品



ハタ科の高級魚で名前は「クエ」。大きいものでは体長1m以上にも達する大型魚です。グロテスクな見かけとは違い、脂

◎【食】

★クエ(白浜町)

このほか、和歌山には、世界遺産「熊野川」を地元語り部とともに悠久の歴史に思いを馳せながら下る「川舟下り」や、ラムサール条約登録の「串本町」の海におけるサンゴや熱帯魚たちと楽しい時間を過ごせる「スノーケリング」や「ダイビング」など、自然を満喫できる体験メニューが盛りだくさんです。

河口まで運んでいました。この筏流しを蘇らせたものが「北山川 観光筏下り」です。熟練の筏師が操る筏に乗って川下りが楽しめるのは全国でも北山村だけです。

など約二十種類の商品が販売されています。

★じゃばら(北山村)

の乗った美しい白身は、上品で深みのある味わいで、ゼラチン質がたっぷり含まれた皮やアラの味は一度食べると忘れられない味と言われています。

「じゃばら」とは、ユズやダイダイ、カボスの仲間の柑橘類。ユズよりも果汁が豊富で、ユズやスタチとは違った風味があり、糖度と酸度のバランスのとれた、まろやかな風味が特徴です。「邪(気)をはらう」ところからこの名前がつけられており、北山村では昔から正月料理にかかせないものでした。北山村でしか栽培されていないことから、じゃばらは「幻の果実」と呼ばれています。最近では花粉症にも効くということで、更に注目が高まっていて、じゃばらドリンクを始め、じゃばらポン酢

〈問い合わせ先〉
 和歌山県商工観光労働部観光局
 観光振興課
 TEL 073-441-2775
 URL <http://www.wakayama-kanko.or.jp/>